

Phoenix Report

宮崎県議会議員 たけい俊輔

フェニックス レポート



ごあいさつ

「突破力」を持って2010「たけい俊輔」これを今年のテーマにしています。2007年に県議会議員に送って頂いてはや3年。本当に日々の流れの速さを実感しております。

昨年、私自身にとりまして激動の1年でしたが、心機一転。このキリの良い年を駆け抜けたいと思います。

恒例の元日の宮崎神宮での街頭演説から1年を開始しました。今年も全力で頑張りますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

11月議会より

つねに新しい県政づくり

たけい俊輔は次の3点を主に東国原知事と討論しました。

■国と地方のあるべき関係

宮崎県は国から15人の幹部職員を受け入れています。これから地方分権という中で、中枢の役職を国に頼っているのは地方分権はあり得ないと私は思います。

「宮崎のことは宮崎の人材で！」そんな当たり前宮崎県にしていきたいと思っています。

【知事答弁】

財政課長を含め、国の職員との交流そのポジションにたる人間は県内にもプロパーにもいっしょと十分そう思っているの、適材適所、政治主導で考えていきたい。

■行政改革への覚悟

先の9月議会で否決された土木事務所再編について、再審議を求めると知事には「自分の提出した議案を何としても通す！」という思いがなかったのか、すなわち知事の行政改革への熱意と問いを問いました。

【知事答弁】

極めて厳しい財政状況の中では、徹底した事務事業の見直しや職員数の削減、出先機関の再編を含む組織の見直しなど、やれることはすべてやらざるを得ない状況であります。今後とも皆様のご意見を賜りながら、検討してまいります。

■既得権の見直し

宮崎県に9つある行政委員会(選挙管理委員会、公安委員、教育委員など)の報酬が月1回程度の会議であるにも関わらず高額すぎるものがある(右の表を参照)ことについて、疑問を呈しました。

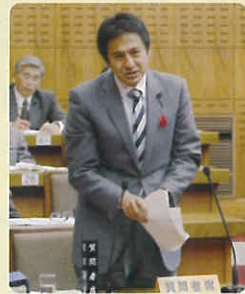
普通の県民の目線で見て改革すべきものは改革していく、知事のそのような県民目線を尋ねました。

【知事答弁】

指摘の通り単純に出勤日数だけでは図れない大変重要な役割・職責を担っていただいておりますが、指摘のように昨今の財政状況等を見ても、報酬の給与、あるいは、その行政委員を含めた給与は県民の皆様が納得いただけるものなのかという観点は大切である。

率直に言って、もう少し前向きな改革姿勢があるかと思っておりますので、残念に思います。このような質問は私自身にとっては何のメリットもありません。個人的なメリットを考えれば、身近な県道の整備などを問うて前向きな答えを引き出す方がよいに決まっています。

しかし、私、たけい俊輔をなぜ県民の皆様が県議会に送って下さったかといえば、そのような既存のあり方でおかしいことに、しっかり勇気を持って「NO」を言って欲しい、ということであったかと思っております。これからも、その思いで取り組んで参ります！



各行政委員の報酬 (単位:円)

職名	報酬月額
教育委員会委員	183,000
人事委員会委員	183,000
公安委員会委員	183,000
選挙管理委員会委員	153,000
労働委員会公益委員	183,000
労働委員会労使委員	166,000
収用委員会委員	82,000

タブーを恐れず一歩前へ!

たけいの思い... 議員の特権を廃止せよ! ~とにかく、県民目線で~

いままでいろいろ取り組んできました。しかし、自らの改革は遅々として進んでいきません。たけいは少なくとも自ら出来ることは取り組んで参ります。

■応召旅費は全額銀行の貸金庫へ!

議会出席ごとに支払われる応召旅費5,000円/日は明らかに県民感覚からは理解されません。10,000円/日を5,000円/日に削減、ということでお茶を濁してはいけません。たけいは全額宮崎銀行の貸金庫に納めています。(11月議会現在1,555,000円)県への返納や寄付は公職選挙法で禁止されていますので、今後も供託などの方法を模索していきます。

■議員年金は廃止せよ!

議員年金について全国県議会議長会で議論されています。現状では1割程度の削減で...などという議論がされています。冗談ではありません。いまJAL再建で企業年金の問題が取り上げられています。議員年金の4割は国民の皆様の血税が入っています。廃止は言うまでもありませんが、既受給者にはそのまま支払いを続けることも理解できません。今年度中に明確な方向性が出ない場合は、天引きを拒否することにしたいと思っております。



日々の活動



日南線観光特急「海幸山幸」体験乗車。訴えが実現!



江南小学校運動会。地元の皆様にはお世話になっております。



神武大祭。宮崎神宮の行事には毎回参加しております。



平和の塔内部開放。訴えが実現!



宮崎市レクリエーション協会「どんと祭」司会をさせて頂きました。



フラワーロード植栽。つねに街の中に!



宮崎交通OB会。観光のアイデアをいつも頂けます。



「交通フォーラム」パネラー。宮崎のまちづくりについて訴えました。

後援会加入のお願い

2010年3月、宮崎郡清武町が宮崎市に編入されます。次回の県議会議員選挙では、清武町も選挙区になります。お知り合いで清武町の皆様がおられましたら、ぜひご紹介ください!



チラシ配布のお願い

たけい事務所では、ボランティアでチラシ配布を行っております。お時間のあるとき、ウォーキングを兼ねて...、出来る範囲、出来る場所で結構です。ぜひ、お気軽に事務所までご連絡ください。

カンパのお願い

武井俊輔の政治活動は、議員報酬と皆様からのカンパで支えられております。しかし、県政報告書発送等の政治活動を充実させればさせるほど、経費がかさむ状況です。また、武井は企業団体献金を一切受けておりません。誠に勝手なお願ひでございますが、どうぞご理解頂き、カンパへのご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

たけい俊輔後援会 会長 榎本雄介 ※1口500円から何口でも結構です。ご希望の方は振込用紙をお送り致しますので、お気軽に事務所までご連絡ください。

事務所にお気軽にお越しください!

大工町の宮崎大橋東詰にあります。どうぞお気軽にお茶を飲みにお越しください。大淀河畔です。堤防のご散歩がとらにでも。(不在の場合もありますので、事前にお電話を頂くとうれがたいです。)

たけい俊輔事務所

〒880-0015宮崎県宮崎市大工3-346
TEL/FAX.0985-28-7608 E-mail:info@s-takei.jp

ご意見・ご要望等をお待ちしています!

ホームページアドレス
www.s-takei.jp

たけい俊輔モバイル版ホームページはコチラから▶



愛みやざき通信

もっと挑戦！愛みやざき

ラブ
みや

第11号
発行：2010.1

「愛みやざき」所属の図師博規県議は、本人の申し出により2010年1月4日で会派を離脱致しました。本通信は昨年度の県政報告となりますので、今号まではこれまでのスタイルで掲載させていただきます。何卒ご理解のほど、よろしくお願致します。

愛みやざき視察報告

かあさんの家訪問記

10月16日、会派4人で宮崎市内のNPO法人ホームホスピス宮崎が運営する「かあさんの家」を訪問し、理事長の市原美穂さんからお話を伺うとともに、宮崎市内3か所の施設を訪問させて頂きました。

ここでは在宅によるホスピス(終末期医療)に取り組んでおり、普通の民家をそのまま活用し、とにかく自宅と同じような最期を迎えられるように取り組んでいます。入居者の方ともお話をさせて頂きましたが、とても穏やかな表情の中で暮らしておられます。やはり人生は人と人のつながりであり、政治もそれをまず第一に考えていかなければならない。視察の中でそれを深く感じました。

「愛みやざき」では、このような現場にも積極的に出向き、そこでのお声や感じたことを、しっかり県政に活かして参ります。



9月議会 総括質疑

会派を代表して前年度の決算の疑問点を質問する『総括質疑』。

各会派が数々の質疑を投じている中で、愛みやざきは唯一、県民の記憶に新しい2年前の裏金問題について訴追。ポイントは再発防止へむけて県の取り組みの本気度。知事は『定期点検や研修などで職員の意識も高まった。二度と生じないよう指導していきたい』と答弁。

全国でも珍しい県議会の総括質疑のあり方が議論される中で唯一、愛みやざきのこの質疑内容が新聞で報道されました。

県政報告会

県政報告会 in 都農

11月23日 於：都農町塩月記念館

都農町塩月記念館で開催した報告会には、約300人の方が集まってくれました。

4人がそれぞれ県政改革の内容、県政の課題、そして政権交代による県政への影響など熱く語りました。

「議員は選挙が終わったら、なんしよるか分からん！」

との声を聞くこともあります。我々は少しでも県政を身近に感じてもらうため、また県民の声を政策に活かすため、これからも報告会を続けていきます。どうぞ、お気軽にご参加下さい。



愛みやざき県政報告会IN日向

日時 平成22年1月29日(金曜日)
午後6時30分(午後5時30分開場)
場所 J A日向会館(日向市駅東口となり)
懇親会費 千円(懇親会参加者のみ)
第一部 講演:「笑顔がつくる元気力!」
~予防医学へのいざない~
講師:宮崎大学 江藤敏治氏
第二部 愛みやざき県政報告会
第三部 懇親会



講師:江藤敏治氏

連絡先:西村さとし事務所
電話0982-54-4855

ご案内

県政報告会 in 延岡

とき:平成22年2月4日(木)
午後6時30分開会
(午後6時00分開場)
ところ:マリエールオークパイン
延岡市別府町(10号線沿い)
内容:第一部 県政報告(無料)
第二部 懇親会(会費2,000円)
松田かつのり後援会 TEL:0982-37-7770

宮崎県議会「愛みやざき」控室

〒880-8501 宮崎県橋通東2丁目10番1号
TEL/FAX 0985-26-7225 E-mail: info@aimiyazaki.com

ご意見・ご要望等をお待ちしています!

ホームページアドレス

www.aimiyazaki.com

モバイル版ホームページはコチラから



11月議会 一般質問

西村賢

ヒブワクチンについて

質問: 乳幼児の細菌性髄膜炎の予防に有効であるヒブワクチン接種の現状はどうか? また費用が高く受けられないという話もある。助成はどうなっているか?

答弁: (福祉保健部長) ヒブワクチンは全国的に不足が続いており、平成22年9月頃にはすべてに供給ができる。またヒブワクチンは2~2万5千円の自己負担が生じ、県内二市四町では助成がある。

再質問: 同じ県内で不均衡があってはいけない。ぜひすべての希望者が助成していただけるように県も真剣に考えて欲しい。

答弁: (福祉保健部長) 県としては不均衡を是正するためにも、今後定期接種化の早期実現について国に要望して参りたい。

⇒11月県議会にて愛みやざきは国への意見書を提案。全会派一致で可決され、国へ提出します。



松田勝則

県北の最重要課題について

①これからの宮崎

●20年の長期計画を策定する知事の思いはいつに?

⇒今回の計画は前例にとらわれず、大きな視点で取り組むよう指示。20年後の予測は困難だが、県民の意見も取り入れ、総力戦で練り上げたい。

②医師の確保

●以前から提案している、民間の人材バンクを利用しての医師の確保は?

⇒取り組みを進めており、数名の登録医師を確保している。

●県病院以外の公立病院の医師確保の現状は?

⇒へき地医療は北浦町、五ヶ瀬町(各1人)など県北を中心とした5市町村に9人の自治医科大卒業医師を配置し、更なる充実を図っている。

③若者の就職対策

●若者の就職支援を県はどう取り組んでいるのか。求人情報は職安だけではないのか?

⇒県独自の求人情報の開拓、収集につとめ、延岡・宮崎・都城・日南の4地区に13人の雇用推進員を配置。若者の就職を支援している。



武井俊輔

タブーに挑戦

今回はなかなか今まで取り上げられなかったことを中心に取り上げていきました。

①国の職員を県の幹部に受け入れること。

宮崎県は15人の官僚を県の幹部職員として受け入れています。これから地方分権の流れの中で、私は段階的に削減していくべきだと考えます。

②土木事務所を中心とした出先機関の改編にどう取り組むのか。

9月議会で否決した土木事務所再編案ですが、私は知事や副知事に、どうあっても通すという意識があつたようには思えませんでした。

③行政委員の報酬の見直しをすべきこと。

選挙管理委員会など、月に30分程の会議で多額の報酬が支出されている行政委員会について、その報酬を日額に改められないのか質しました。県民の皆様の暮らしがここまで厳しい状況にある中、このようなことを是正することは不可欠だと思っています。

⇒率直に言いまして、満足できる答えは少なかつたのがホンネです。しかし、負けずに「普通に暮らす、県民感覚」を第一に今後とも取り組んで参ります。



11月議会 意見書提出

激動する県内情勢を国に訴えるため、愛みやざきを中心となって国へ意見書を提出しました。

■高速道路無料化に関する意見書

⇒本県は東九州自動車道など道路網整備が遅れており、無料化によって道路整備事業費確保が困難になることは明らかであるため、慎重に検討すよう要望しました。

■JAL(日本航空)経営再建に係る地方航空路線の維持確保を求める意見書

⇒宮崎空港の定期便が減少することは、観光客減少はもちろんのこと農産品・工業製品の輸送力へも影響を与えるものであるため、路線継続するよう要望しました。

■細菌性髄膜炎から乳幼児を守るワクチンの定期接種化を求める意見書

⇒ヒブワクチンの接種費用が高価であることから、接種できない世帯も多い現実を踏まえ、予防接種法による定期接種に位置づけることを要望しました。